

第25回水俣・芦北地域雇用創造協議会 総会

資 料

議 決 事 項

議案第 1 号

令和 2 年度 (2020 年度) 事業報告及び決算

令和 2 年度 (2020 年度) 事業報告及び決算について、規約第 18 条の規定により本総会の議決を求める。

令和 3 年 (2021 年) 7 月 29 日

水俣・芦北地域雇用創造協議会

会 長 江 藤 公 俊

令和2年度(2020年度)事業報告

1 総括

「第六次水俣・芦北地域振興計画」の基本理念である「環境と経済の好循環を実現し、「地域の活力と新しい豊かさ」を生み出す地域社会づくり」の実現に向けて、計画の第一目標に掲げる「高い付加価値を生む産業づくり」を推進するため、県、市町及び経済団体等の創意工夫による地域経済の活性化や雇用機会の創出効果を高める事業を実施した。

令和2年度(2020年度)は、新型コロナウイルスを想定した新しい生活様式や消費行動の変化等の状況を見極めながら、環境配慮型農業の推進、和紅茶、マガキ、林産材等のブランド力の強化を図るとともに、地域産品等の展示商談会への出展や老舗レストランへの食材提案・提供などにより商談機会の創出・販路拡大を行った。

また、令和2年7月豪雨災害により被災した事業者の当面の収益確保や地域産業一体となった賑わい創出など、地域産業全体の再興に向けた取組みを行った。

2 事業報告

※ ★の取組みは、カラー資料に詳細を記載。

(1) 環境配慮型農業推進事業

農薬や肥料に頼らない環境配慮型の農業を地域全体で実践するため、生産者向けの栽培技術講習会を開催するとともに、当地域に点在する狭小農地でも持続可能な環境配慮型農産物の実証栽培と販路開拓を併せて行うことで、環境首都にふさわしい食と農の地域ブランドの推進を図った。

[具体的な取組み]

★環境配慮型農産物実証栽培の推進

- ・アボカド栽培技術専門家(ヨネトロピックス代表 米本仁巳氏)による訪問技術指導(4月～3月、12回)
- ・アボカドの実証栽培及び苗木生産・販売システムの構築(4月～3月)
- ・環境配慮型農業実践塾((株)グリーングラス代表 道法正徳氏)の開催(4月～3月、12回)
- ・瀬戸石ダム底泥を活用した新たな環境配慮型農業の検証(4月～3月)

★中山間地域における狭小農地営農モデルの確立

- ・狭小農地を活用した営農モデルを確立するための環境配慮型の高付加価値農産物(紅心大根、葉つきかぶ等)の実証栽培・販路開拓(5月～3月)
- ・中山間地域農家等の高齢化に伴う出荷先までの移動手段的課題解決に向けた集荷から出荷(タケノコ)までの体制構築(4月・3月)

(2) 異業種間連携・販路開拓支援事業

食や健康の分野において、当地域の優れた地域資源の持つ成分、加工技術、保存技術、地域の伝統文化を活用して、農商工連携・六次産業化による付加価値の高い商品開発を行うとともに、パッケージデザインや販売戦略の検討、新たな販路の開拓を行うなど、新産業の創出を図った。

[具体的な取組み]

★地域産品を活用した新商品開発

- ・みずたまごを使用した水俣のお土産品（水俣市）
- ・みずたまご一般小売用パッケージ開発（水俣市）
- ・ミナマタギフトプロジェクト（水俣市）
- ・パインみかんのシロップ漬け（芦北町）
- ・甘夏ハニーマスタード（芦北町）
- ・あしきた牛を使ったカレーやソース等の冷凍ミールキット（芦北町）
- ・芦北産の蜂蜜等を使ったシロップ、告茶を使用したクッキー（芦北町）
- ・津奈木産米を100%使用したお酒とつなぎオリジナルセット（津奈木町）
- ・不知火海で獲れた鱧の鍋セット（津奈木町）

★展示商談会・都市圏物産展出展

- ・FABEX 関西 2020（10月28～30日、大阪市）
（株）Mr. Orange（水俣市）
- ・Food Style 2020（11月11～12日、福岡市）
（株）Mr. Orange（水俣市）、漁師ばい平国丸（津奈木町）
- ・新梅田食道街を活用した水俣・芦北フェア（11月22～24日、大阪市）
高田蒲鉾（芦北町）

★地域産品のブランディング・販路開拓

- ・（株）食文化 取締役井上真一氏による「コロナ時代も乗り越える！WEB通販成功者の商品戦略」講演会（11月13日）
- ・大手ECサイトにおけるテストマーケティング（4月～3月）
（Mr. Orange グレープフルーツ・不知火、田中果樹園 パインみかん、吉野農園 スイーツプリング、南興ファーム アボカド、漁師ばい平国丸 茶漬け、お茶のカジハラ 和紅茶）
- ・有名シェフ監修の「塩」商品化（4月～3月）
- ・老舗レストラン、駅ビルレストラン街への食材の提案・提供
なだ万レストラン、なだ万厨房（11月）
JR博多シティ「くうてん」（2月1～14日）
- ・地域情報誌、雑誌での地域産品の情報発信（4月～3月）

★和紅茶ブランディング

- ・紅茶関連の講師（徳田志保氏）による製造実習及び拝見の実施（6月～9月）
- ・茶葉の香気分析を活用した商品シートの作成（5月～3月）
- ・ティーソムリエの資格取得による和紅茶ブランディング強化（4月～3月）

(3) 水産物ブランド化支援事業

水産物のブランド化、マガキの養殖・販路拡大を実施し、地域資源の新たな特産化を図った。

[具体的な取組み]

○水産資源ブランディング

- ・アドバイザー（道の駅萩しーまーと初代駅長 中澤さかな氏）による地域海産物のブランディング（えび庵、道の駅たのうら）（8月、1回）

★マガキ養殖・販路拡大

- ・マガキ養殖・カキ小屋整備（11月～3月）
- ・情報発信・販路拡大（11月～3月）

(4) 水俣・芦北観光応援社事業

地域資源を生かした着地型旅行商品を充実させるため、素材の発掘、旅行商品化や情報発信を効果的に行い、交流人口を最大化させることを目的に「水俣・芦北観光応援社」として活動を実施。コロナ禍においても実施できるオンラインツアーや情報発信を重点的に行った。

[具体的な取組み]

★オンラインツアー

- (第1回) 伝統製法に拘った無農薬黒糖作り&四天王紅茶ブレンドティ体験！
(12月12日)
- (第2回) 水俣芦北に伝わる漁師飯「えびめし」を食べよう！（1月16日）
- (第3回) 贅沢な茶畑の中でTeaTerrace!
～みなまた和紅茶四天王直伝の茶揉み体験！～（2月27日）

★新幹線で来訪する観光客をターゲットとした旅行商品化

- 新八代駅を発着点として水俣・芦北地域の生産者等を巡るバスツアー
- ・LOVE FM DJ Sakiko と行く！1泊2日スペシャルツアー（3月13～14日）
- ・CROSS FM 鶴田弥生と行く！熊本水俣・芦北日帰りバスツアー（3月27日）

★地域情報誌等を活用した情報発信

- ・「放課後ていぼう日誌」コラボ企画「水俣・芦北エリアレジャー」特集
(くまにちすぱいす・10月9日号)
- ・くまもとの外遊び(くまにちすぱいす別冊)
- ・「江口寿史さんが描いた水俣」(水俣市発行に協力)

(5) 地元林産材活用推進事業

林家や製材所等の所得向上を目的に、地元林産材を利用した雑貨等の商品化や地元林産材のPRを行った。

[具体的な取組み]

★地元林産材の高付加価値化

- ・水俣・芦北地域木材輸出等促進協議会(通称:木魅会)(H30(2018)年4月発足)を核とした地元林産材の高付加価値化・PR
- 芦北町総合コミュニティセンター 木のおもちゃ等サンプル製作(7月)
- 木のおもちゃカタログ製作(3月)
- 一級技能士取得に向けた講習の実施(10月～1月)

○令和2年7月豪雨災害被災者向け「住まい相談会」における地元林産材PR

- ・芦北地域の住宅関連団体で構成される芦北災害復興住宅支援協議会(仮)で行った「住まい相談会」において地元林産材活用のPRを実施(2月)

(6) 人材育成事業

地域内外の関係者と連携した創意工夫により、人材育成、就職支援等を行い、雇用創出を図った。

【具体的な取組み】

○求職者向けスキルアップセミナー

- ・技能後継者育成研修受講料の一部助成（4月～3月）
玉掛技能講習（8名）、小型移動式クレーン運転技能講習（8名）、
フォークリフト運転技能講習（16名）、高所作業車運転技能講習（3名）
- ・福祉医療関係職員研修受講料の一部助成（4月～3月）
介護職員初任者研修（3名）、介護福祉士実務者研修（12名）、
医療事務講座（3名）、メディカルドクターズクラーク（1名）

★高校生の就職支援

- ・就職模擬面接会の実施（9月24～29日）
水俣高校3年生の就職希望者68名参加（公務員希望者除く）
- ・地元企業見学会の実施
水俣高校2年生47名参加（7社）（12月21日）
- ・しごと発見塾
パンフレット制作、水俣高校、芦北高校、芦北支援学校に配布
（地元企業等56事業所掲載）

★ガストロノミーマネジメントの推進

- ・県外大学等と連携した出前授業の実施及びフィールドワーク受入れ等
（立命館大学食マネジメント学部）
- ・地元生産者等のオンラインによる講義（3件）（6月12日、3月1日）

○事務局経費

- ・会計年度任用職員人件費、事務局運営費

(7) 被災地域産業再興支援事業

新型コロナウイルス感染症による影響に加え、令和2年7月豪雨により被災した芦北・水俣地域においては、「地域産業」、「まち」そのものが失われかねない危機に直面していることから、当面の収益確保や地域産業一体となった賑わい創出など、地域産業全体の再興を総合的に後押しした。

【具体的な取組み】

<生産者・加工業者支援>

★新たな商品・販売方法の開発

- ・しらす、えびを使ったオイル漬け（芦北町）
- ・新しい味の柑橘ピール（芦北町）
- ・みなまた和紅茶試飲サンプル用ティーバッグ（芦北町）
- ・ばらん家のおやつシリーズ（芦北町）

★ECサイトを活用した地域産品の販路拡大

- ・地域産品全般を取り扱うECサイト「あっと！アシキタ」において、全国送料無料で発送するキャンペーンを実施。被災事業者の商品を中心に取り扱い、被災事業者の収入確保を図った。（10月～2月）

★熊本都市圏に向けた地域製品の販売促進

- ・サクラマチクマモトくまモンビレッジ「水俣・芦北マルシェ」で被災事業者の商品等を委託販売（11月～1月）
- ・道の駅すいかの里植木「水俣・芦北フェア」で被災事業者の商品等を対面販売（2月27～28日）

<物産館・道の駅支援>

★水俣・芦北地域の復興に向けた情報発信

- ・くまにちすぱいす、リビング熊本、やつしろふれす等、熊本都市圏や隣接する八代地域に、水俣・芦北の物産館・道の駅によるおすすめ特産品情報などを毎月定期的に発信（10月～3月）

★物産館を活用した地域産品送料無料キャンペーン

- ・道の駅・物産館（5店舗）で地域産品の送料無料キャンペーン実施（（第1弾）11月14日～12月14日、（第2弾）1月23日～2月23日）

<飲食店支援>

★「芦北伽哩街道」参加店舗による新商品開発

- ・「芦北伽哩街道」参加6店舗のカレーを冷凍カレーとして商品化（2月）

★「放課後ていぼう日誌」に関連した新メニュー開発

- ・芦北町が物語の舞台と言われる漫画・アニメ「放課後ていぼう日誌」に登場するメニューや地域の特産である地魚を使ったメニューを「放課後ていぼう日誌コラボメニュー」として、19店舗でメニュー開発・提供開始（12月～）

<旅館業支援>

★移動販売等による地域食材の特産品化

- ・当地域の特産品である太刀魚の加工品開発・テスト販売

(8) その他（企業誘致）

高齢化が進んでいる当地域において、雇用創出と新しい人の流れを創ることを目的に、当地域でも立地可能性が高いIT企業・サテライトオフィスの誘致活動を行った。

[具体的な取組み]

○(株)MARUKUと連携したIT企業・サテライトオフィス誘致

- ・(株)MARUKUとの包括連携協定（H30(2018)年6月）に基づき、アドバイザーとしてIT企業誘致活動の実施
- ・IT企業3社が芦北サテライトオフィス計石に進出、芦北町と立地協定を締結
 - (株)Syunworld Web（東京都）（11月13日）
 - (株)F. PRODUCERS（東京都）（3月16日）
 - (株)ナトーコンピュータ（熊本市）（3月26日）

3 今後の展開

第七次水俣・芦北地域振興計画に掲げる「地域産業の更なる振興」を推進するため、引き続き、環境配慮型農業の推進、和紅茶、マガキ、林産材をはじめとする地域産品のブランド力の強化、観光素材の磨き上げを図り、各種展示商談会への出展等により商談機会の創出・販路拡大を行う。

水俣・芦北地域雇用創造協議会

令和2年度(2020年度)事業報告

令和2年度(2020年度)事業報告

1 環境配慮型農業推進事業

農薬や肥料に頼らない環境配慮型の農業を地域全体で実践し、環境首都にふさわしい食と農の地域ブランド化を推進

2 異業種間連携・販路開拓支援事業

農商工連携・六次産業化による付加価値の高い商品を開発し、新たな販路を開拓

3 水産物ブランド化支援事業

マガキの養殖・販路拡大を実施し、水産物のブランド化を推進

4 水俣・芦北観光応援社事業

地域資源を活用した着地型旅行商品を開発し、効果的な情報を発信

5 地元林産材活用推進事業

地元林産材を活用した雑貨等を商品化し、新たな販路を開拓

6 人材育成事業

工業・福祉医療分野等における人材育成、就職促進を図るため、各種資格取得に係る受講や高校生の就職活動を支援

7 被災地域産業再興支援事業

令和2年7月豪雨により被災した事業者の当面の収入確保や地域産業一体となった賑わい創出など、地域産業全体の再興を支援

1 環境配慮型農業推進事業

☆環境配慮型農産物実証栽培の推進

アボカドの実証栽培の実施

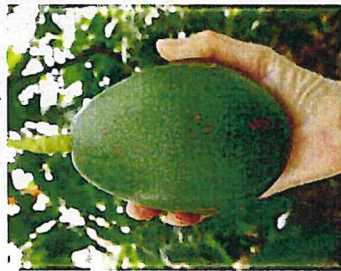
平成24年度(2012年度)から建設業協会芦北支部農業参入実証部会(以下「実証部会」)において、アボカドの栽培を実施し、実証部会各社の農業参入、雇用維持・拡大を創出する実証事業を開始。

水俣・芦北地域のアボカドの産地化に向けた取り組みを実施。

- 熱帯果樹栽培専門家による訪問指導
- アボカド苗木生産に対する苗木育成
- アボカドの販路開拓



ベーコン



ピンカートン



ベーコン (11月) 45個
水俣産 津奈木産 50個

ピンカートン (2月) 85個※初出荷
9個

苗木販売開始
水俣産 6本(R3.6)
津奈木産 約100本(R2)

1 環境配慮型農業推進事業

☆中山間地域における狭小農地営農モデルの確立

高付加価値農産物の実証栽培

中山間地域における耕作放棄地解消及び地域内農家の収入確保及び経営拡大のため、イタリヤ飲食店等向けの高付加価値農産物の実証栽培及び販売ルートの確保を実施した。

◆具体的な取組み

- 飲食店等への聞き取りを行い、ニーズに合わせた農作物の実証栽培
 - 新規契約農家の掘り起こし
 - 飲食店等への営業活動
- ※紅芯大根、葉付きかぶ、ほうれんそう 等



取扱品目 8品目
取引先 8社(うち新規1社)

2 異業種間連携・販路開拓支援事業

☆ 地域産品を活用した新商品開発

地域産品を活用した新商品開発 (9件)

- みずたまごを使用した水俣のお土産品 (水俣市)
- みずたまご一般小売用パッケージ開発 (水俣市)
- ミナタギフトプロジェクト (水俣市)
- パイんみかんのシロップ漬け (芦北町)
- 甘夏ハニーマスタード (芦北町)
- あしきた牛を使ったカレーやソース等の冷凍ミールキット (芦北町)
- 芦北産の蜂蜜、レモン、しょうがを使ったシロップ、
告茶を使用したクッキー (芦北町)
- 津奈木産米100%使用したお酒とつなぎオリジナルセット (津奈木町)
- 不知火海で獲れた鱧の鍋セット (津奈木町)

みずたまご使用
水俣のお土産品
「Jewel Rose」



家庭用みずたまご
「フキル」



ミナタギフト
「水俣つむぎ」



パイんみかん
シロップ漬け



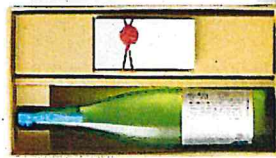
甘夏ハニーマスタード 冷凍ミールキット



芦北産食材
クッキー



津奈木産米100%
のお酒セット



鱧の鍋セット



2 異業種間連携・販路開拓支援事業

☆展示商談会・都市圏物産展への出展

(国内) FABEX関西2020

中食・外食から小売まで専門バイヤーが一堂に集結する関西最大の業務用“食”の展示会へ出展。関西圏の展示会へは昨年度に続き2回目。

(入場者数24,023名)

会期：10月28～30日

場所：インテックス大阪（大阪市）

出展者（1社）Mr. Orange（水俣市）



(国内) Food Style 福岡 2020

全国のスーパーマーケットを中心とした小売業をはじめ、卸・商社、中食、外食、海外等から多数のバイヤーが訪れる日本最大級の商談展示会へ出展。

(入場者数14,866名)

会期：11月11～12日

場所：マリメッセ福岡（福岡市）

出展者（2社）Mr. Orange（水俣市）

漁師ばい平国丸（津奈木町）



2 異業種間連携・販路開拓支援事業

☆ 地域産品のブランディング・販路開拓

なだ万レストラン・なだ万厨房への食材の提案・提供

11月、全国のなだ万レストラン・なだ万厨房で開催された「熊本県フェア」にあたって、地域食材の提案・提供を実施。

(レストラン 3,391食、厨房(弁当) 16,072食)
(食材) 久木野の棚田米、アオサ、でこぼんジュース



JR博多シティ「くうてん」への食材の提案・提供

JR博多駅ビルのレストラン街「くうてん」において、2月1日～14日の2週間、「水俣・芦北フェア」を実施。15店舗で、水俣・芦北地域の食材(8品目)を使った16のメニューを考案・提供。(271食)
(食材)

あしきた牛、モンヴェールポーク、足赤えび、でこぼん、パインみかん、みなまた和紅茶、亀萬酒造、みずたまご

来々年2月15日～3月22日フェア開催予定

9Fでも開催中!

水俣・芦北フェア
MIYAHATA Tsubaki Aoi FERIA

とれたての海の幸
こだわりの山の幸

2.1 mon ~ 14 sun

水俣・芦北フェア
水俣・芦北地域の食材を使ったメニューを考案・提供

水俣・湯養水・芦北
水俣・湯養水・芦北
水俣・湯養水・芦北

2 異業種間連携・販路開拓支援事業

☆和紅茶ブランディング

みなまた和紅茶ブランディング

○紅茶関連の講師による製造実習及び拝見

6月30日～7月1日 製造実習

9月27日 オンラインによる拝見

(各商品の特長の把握、その特長に合わせた淹れ方)

○茶葉の香気分析を活用した商品シートを作成

○紅茶に関する資格取得

ティーズムリエ (TEA ACADEMY JAPAN)

○山陽新幹線内で「みなまた和紅茶」販売中



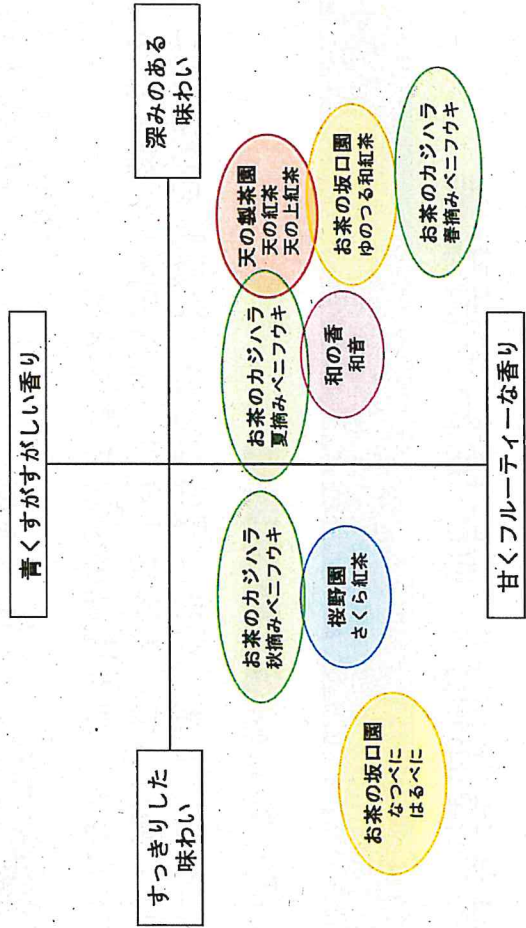
車内販売おすすめ商品

あたたかい飲み物

宇治抹茶 かぶちーの 250円

みなまた 紅茶 250円

抹茶の畑にこだわりの「カブチー」の抹茶を、お茶の味にこだわりの「みなまた」の紅茶をブレンドして、お茶の味を最大限に引き出す。お茶の味を最大限に引き出す。お茶の味を最大限に引き出す。



3 水産物ブランド化支援事業

☆マガキ養殖・販路拡大

マガキ養殖・販路拡大

当地域の海産物等のブランディングの一環として、マガキの特産化を図ることを目的に、マガキの養殖・販路拡大を実施。(H24年度(2012年度)～)

- マガキ稚貝購入、貝毒検査、カキ小屋整備
- カキ小屋広告・宣伝、販路拡大



生産量)	水保産	2.9トシ
	芦北産	2.4トシ
	津奈木産	3トシ
	計	8.3トシ

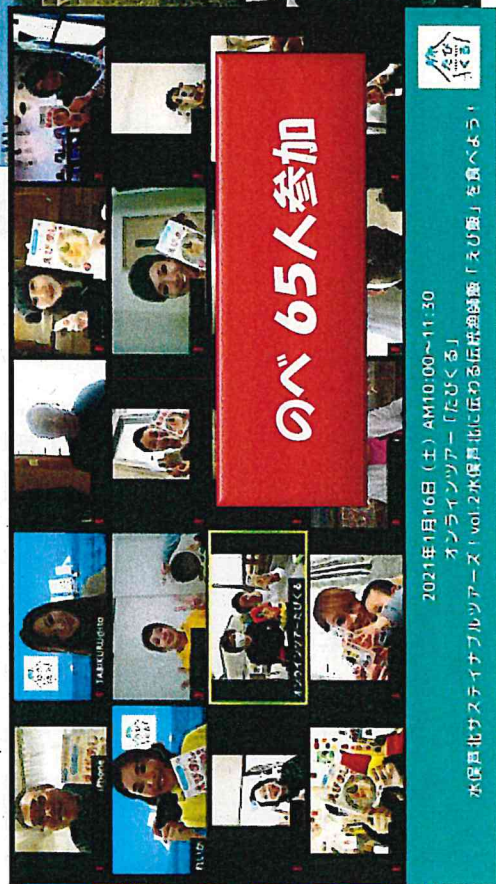
4 水俣・芦北観光応援社事業

☆オンラインツアー

オンラインツアーの実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、不要・不急の外出制限が求められる中、オンラインツアーに注目が集まった。
実際のツアーでは訪問が困難な樹園地などの収穫体験や加工体験をオンラインで配信・体験してもらい、将来的な観光客の獲得につなげることを目的に実施。

- 伝統製法に拘った無農薬黒糖作り＆四天王紅茶ブレンドティ体験！（12月12日）
ばらん家黒糖、みなまた和紅茶
- 水俣芦北に伝わる漁師飯「えびめし」を食べよう！（1月16日）
うたせ漁、磯見海産「えびめし」、えび庵
- 贅沢な茶畑の中でTeaTerrace!～みなまた和紅茶四天王直伝の茶揉み体験！～
みなまた和紅茶、みなまたスイーツ（2月27日）



4 水俣・芦北観光応援事業

☆新幹線で来訪する観光客をターゲットとした旅行商品化

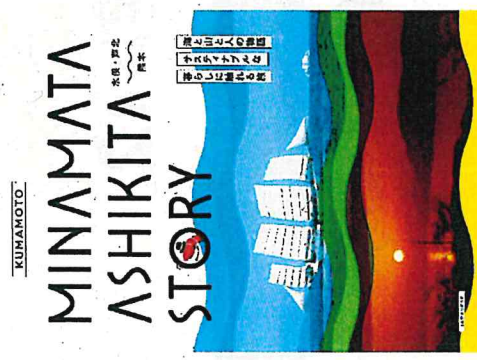
新八代駅を発着点として水俣・芦北地域の生産者等を巡るバスツアー

新幹線で新八代駅又は新水俣駅まで来訪する観光客をターゲットに、当地域のバス事業者を活用し、今まであまりスポットの当たらなかった当地域の生産者と文化・歴史をつなげ、当地域が通過点ではなく、地域内をゆっくり巡る新たな旅行商品化に向け、モニターツアーを実施

○LOVE FM DJ Sakikoと行く！1泊2日スペシャルツアー（3月13～14日）
 ○CROSS FM 鶴田弥生と行く！熊本水俣・芦北日帰りバスツアー（3月27日）



のべ40人参加



4 水俣・芦北観光応援社事業

☆地域情報誌を活用した情報発信

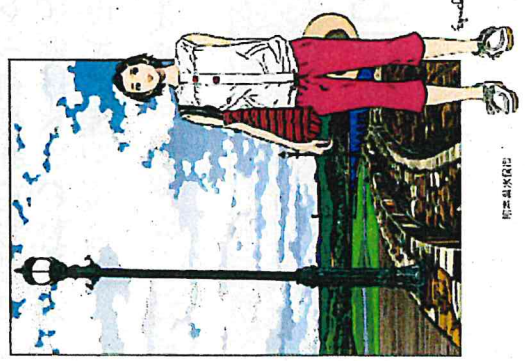
ていぼう部 ていぼう部 水俣・芦北現

水俣、芦北エリアの3つのまち、戸北町、津奈木町、水俣町は、令和2年7月以降で最大の産出を認められ、
たが、徐々に産出が定まっています。同じく産出が定まると、戸北町が作品舞台のモデルといわれるTVアニメ
ほどで行ける同エリアにこの秋、足を運んでみませんか。芦北町が作品舞台のモデルといわれるTVアニメ
「放課後ていぼう部」とコラボし、3市町のおすすすめスポットやグルメ、ゆるキャラを紹介いたします。



芦北町 **7ファミリージャーにぴったりな施設が充実!**

江口寿史さんが描いた水俣



「江口寿史さんが描いた水俣」
(水俣市発行に協力)



放課後 **ていぼう部**
作品舞台のモデルは芦北(?!).
コミックも電撃で発売中!

くまにちすぱいす(10月9日号)



いま行くべき 外を歩きたい
水俣・芦北・津奈木
MINAMATA ASHINATA TSUNAMI

くまにちすぱいす くまもとの外遊び

6 人材育成事業

☆ガストロノミーマネジメントの推進

- ・立命館大学食マネジメント学部
- ・龍谷大学農学部

環境価値の高い商品を生み出す当地域の事業者に対して、食関連産業に関するマネジメントを学ぶ県外大学からのフェールドワークやインターシップの誘致を行い、事業者が抱える各種の解決を図るとともに、若年層への情報発信を行った。

- 大学への地元生産者等のオンライン講義
(立命館大学食マネジメント学部、2回(6月12日、3月1日))
- 関西圏における地域産品の販売体験



7 被災地域産業再興支援事業

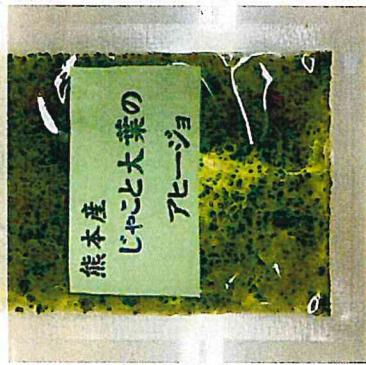
☆生産者・加工業者支援

新たな商品・販売方法の開発

生産・製造の再開にあたっての新たな商品・パッケージ開発の取組みを後押し。(4件)

- しらす、えびを使ったオイル漬け商品 (芦北町)
- 新しい味の柑橘ピール (芦北町)
- みなまた和紅茶試飲サンプル用ティーバッグ (芦北町)
- ばらん家のおやつシリーズ (芦北町)

しらす、えびを使った
オイル漬け商品



みなまた和紅茶試飲サンプ
ル用ティーバッグ



新しい味の柑橘ピール



ばらん家の
おやつシリーズ



7 被災地域産業再興支援事業

☆生産者・加工業者支援

ECサイトを活用した地域産品の販路拡大

← <https://at-esukite.jp/>   



「あっと!アシキタ 復興オンラインショップ」を開設し、
送料・代引き手数料を負担することで、地域産品を全国各地へ
販売。

CATEGORY ▾ ABOUT CONTACT



お知らせ

【北海道産品ショップオンラインストア】
7月4日の大雨は、甚大な被害を及ぼす中、釧路市北地区、中地区、また周辺の町域まで至るに及ぶ被害、農産・水産物が多数被害を被り、
そこで緊急では復興支援オンラインショップを立ち上げ、売上の一部を義援金として被災地へ寄付していただく団体サイトを立ち上げました。
少しでも多く「被災地」の復興支援の活動に皆様のご協力をお願いいたします。

7 被災地域産業再興支援事業

☆生産者・加工業者支援

熊本市圏での地域産品の販売促進

熊本市圏において、水俣・芦北フェアを開催し、地域産品の販売を促進。

- サクラマチクマモト（11月～1月）
「マルシエ in くまモンビレッジ」
- 道の駅すいかの里植木（2月27～28日）
「水俣・芦北フェア」

KUMAMOTO
水俣・芦北フェア
MINAMATA TSUNAGI KASHIKITA
とれたての海の幸
こだわりの山の幸

総額 約60万円
の売上

水俣 芦北 津奈木 2021年 1月31日 まで
地域産品産展
みんなであしたへっなげよう!
マルシエ in くまモンビレッジ KUMAMON VILLAGE

水俣・芦北・津奈木の産品を集めたマルシェを開催中!!

ごたわり産品を紹介!
水俣・芦北・津奈木の産品を集めたマルシェを開催中!!

期間（ハルモニア）
水俣・芦北・津奈木の産品を集めたマルシェを開催中!!

フラーワース
水俣・芦北・津奈木の産品を集めたマルシェを開催中!!

えびめしの魂
水俣・芦北・津奈木の産品を集めたマルシェを開催中!!

入びめしの魂
水俣・芦北・津奈木の産品を集めたマルシェを開催中!!

くまモンビレッジ
TEL 090-300-3449
TEL 090-300-3449
TEL 090-300-3449

ボケットパークにて開催中

水俣 水俣産品 水俣産品 水俣産品

水俣 水俣産品 水俣産品 水俣産品

水俣 水俣産品 水俣産品 水俣産品

水俣 水俣産品 水俣産品 水俣産品



7 被災地域産業再興支援事業

☆物産館・道の駅支援

水俣・芦北地域の復興に向けた情報発信

当地域のお出かけ意識の回復に向けて、熊本市圏、八代・宇城地域の情報誌へ特産品情報、物産館・道の駅情報を発信。

9月20日～10月31日 月曜 芦北エリアの道の駅

秋のうまかまもんを探しに出かけよう! 芦北エリアの道の駅

秋のうまかまもんを探しに出かけよう! 芦北エリアの道の駅。秋の味覚を堪能できる。道の駅には、新鮮な野菜や果物、お土産などが揃っています。ぜひ、道の駅を訪れて、秋の味覚を堪能してください。

道の駅 芦北でござん 秋の味覚を堪能できる。道の駅には、新鮮な野菜や果物、お土産などが揃っています。ぜひ、道の駅を訪れて、秋の味覚を堪能してください。

道の駅 大野温泉 新鮮な温泉卵や、お土産などが揃っています。ぜひ、道の駅を訪れて、秋の味覚を堪能してください。

道の駅 肥後うらら 新鮮な野菜や果物、お土産などが揃っています。ぜひ、道の駅を訪れて、秋の味覚を堪能してください。

道の駅 小豆川 新鮮な野菜や果物、お土産などが揃っています。ぜひ、道の駅を訪れて、秋の味覚を堪能してください。

道の駅 大野温泉 新鮮な温泉卵や、お土産などが揃っています。ぜひ、道の駅を訪れて、秋の味覚を堪能してください。

道の駅 肥後うらら 新鮮な野菜や果物、お土産などが揃っています。ぜひ、道の駅を訪れて、秋の味覚を堪能してください。

道の駅 小豆川 新鮮な野菜や果物、お土産などが揃っています。ぜひ、道の駅を訪れて、秋の味覚を堪能してください。

- リビング熊本 (10月6日号) 「芦北エリアの道の駅」
- リビング熊本 (11月14日号) 「地域産品送料無料キャンペーン」
- うきうきふれす (12月号) 「地域産品送料無料キャンペーン」
- やつしろふれす (12月号) 「地域産品送料無料キャンペーン」
- くまにちすぱいす (12月11日号) 「カキ小屋オーブン」
- リビング熊本 (新春号) 「カキ小屋オーブン」
- うきうきふれす (新春号) 「カキ小屋、スタン普拉リー、フォトコンテスト」
- やつしろふれす (新春号) 「カキ小屋、スタン普拉リー、フォトコンテスト」
- くまにちすぱいす (1月29日号) 「地域産品送料無料キャンペーン (第2弾)」
- リビング熊本 (2月20日号) 「地域産品送料無料キャンペーン (第2弾)、水俣・芦北フェア」
- くまにちすぱいす (3月5日号) 「放課後ていぼう日誌コラボメニュー、聖地巡礼」

熊本市圏の新規顧客開拓

7 被災地域産業再興支援事業

☆物産館・道の駅支援

物産館を活用した地域産品送料無料キャンペーン

地域の特産品が出揃う年末年始にかけて、地域の物産館・道の駅で地域産品送料無料キャンペーンを実施。

地域産品の消費拡大、生産者等の収入確保、物産館・道の駅の収入増に寄与。

第1弾：11月14日～12月14日

第2弾：1月23日～2月23日

物産館・道の駅（5施設）で実施

道の駅みなまた観光物産館まつぼっくり（水俣市）

道の駅芦北でこぼん（芦北町）

道の駅たのうら肥後うらら（芦北町）

道の駅大野温泉（芦北町）

つなぎ百貨堂（津奈木町）

送料実績 約14千件
売上平均 約14,500千円
1割程度増加
 （前年同期比）

あしきた・みなまた地域産品 送料無料キャンペーン

あじきたと、買って帰って復興支援

うまがもんのほの道の駅、物産館で地域の特産品を味わおう！来店購入・電話注文もOKです！！

道の駅みなまた観光物産館まつぼっくり

道の駅たのうら肥後うらら

道の駅大野温泉

道の駅大野温泉

つなぎ百貨堂

7 被災地域産業再興支援事業

☆飲食店支援

「芦北伽哩街道」参加店舗による新商品開発

「芦北伽哩街道」参加店舗の新たな収入確保を図るため、6店舗のカレーを冷凍カレーとして商品化。



芦北伽哩街道 ashio curry street



平島 小麦と菜の花の風味豊かな
あじき大牟田マトカレー

あじき大牟田マトカレーは、平島産小麦と菜の花の風味豊かなカレーです。あじき大牟田マトカレーは、平島産小麦と菜の花の風味豊かなカレーです。

イタリヤ小料理 *curry&grill*
TEL: 0192-22-4120



潮の恵のスクーフード
足跡海産カレー

潮の恵のスクーフードは、潮の恵のスクーフードを使用したカレーです。足跡海産カレーは、足跡海産を使用したカレーです。

マリンスズメコト
TEL: 0192-22-4120



JA 芦北町の
あじき大牟田カレー

あじき大牟田カレーは、あじき大牟田を使用したカレーです。あじき大牟田カレーは、あじき大牟田を使用したカレーです。

レストラン 吉野一幸
TEL: 0192-22-4120

テイクアウト冷凍ミール

お家で手軽にできる冷凍ミール。お弁当感覚で冷凍ミールを食べてください。



社上 料理学強盛
スパイシーチキンカレー

料理学強盛は、社上産チキンを使用したカレーです。スパイシーチキンカレーは、スパイシーチキンを使用したカレーです。

道の駅たのちろ たのちろまん
TEL: 0192-22-4120



大入 飲食店が作る
個曜なるスナック

大入 飲食店が作る個曜なるスナックは、大入産食材を使用したカレーです。個曜なるスナックは、大入産食材を使用したカレーです。

南村 稲穂 稲穂
TEL: 0192-22-4120



園カニエビ大入乳製品
タイカレー(ダリーツ)

園カニエビ大入乳製品タイカレー(ダリーツ)は、園カニエビ大入乳製品を使用したカレーです。タイカレー(ダリーツ)は、園カニエビ大入乳製品を使用したカレーです。

園カニエビ大入乳製品
TEL: 0192-22-4120

各店舗などで販売中。
芦北伽哩街道2021でも
メニューの一つとして提供。

主催：芦北伽哩街道実行委員会/協賛：たのちろ/協賛：イタリヤ小料理/協賛：マリンスズメコト/協賛：南村 稲穂

7 被災地域産業再興支援事業

☆飲食店支援

「放課後ていぼう日誌」に関連した新メニュー開発

芦北町が物語の舞台と言われている漫画・アニメ「放課後ていぼう日誌」に登場するメニューや地域の特産である地魚を使ったメニューを「放課後ていぼう日誌コラボメニュー」として、19店舗でメニュー開発。順次、23品目を提供開始。



さるかに合掌亭
足赤南蛮丼(貝汁セット)



えび庵
赤エイのからあげ



華ひろ
太刀魚の天ぷら



貝汁味処 南里
放課後の恋路カキフライ



放送後 **ていぼう日誌** HOAAKO TEDO MISHI

コラボメニュー提供店舗

提供店舗は、これからぞくぞく増えていきます。お楽しみに！

※営業時間/平日/祝日/土曜/日曜/不定休

A マリーンスポットM
 芦北町御木山1207-2
 TEL 090-3967-5535
 ●営業時間/10:00~15:00
 ●定休日/不定休
 テイクアウトのみ

B ヒストロバザバ
 芦北町芦北2053 ベイサイド芦北内
 TEL 0966-82-3399
 ●営業時間/11:30~14:30(OS14:00)
 17:00~22:00(OS21:00)
 ●定休日/毎週月曜日
 (※日の場合は翌日)

C 伊リア料理 コラッシュオ
 芦北町芦北2592-15
 TEL 0966-82-2919
 ●営業時間/12:00~14:00
 18:00~21:00
 ●定休日/毎週火曜日

D 味富家
 芦北町花間1659-6
 TEL 0966-82-3967
 ●営業時間/11:30~14:00
 17:00~22:00
 ●定休日/毎週月曜日

E うめのやれすと5ん
 芦北町白岩1171-1
 TEL 0966-82-5126
 ●営業時間/11:00~14:00
 17:00~22:00(OS21:00)
 ●定休日/毎週水曜日

F 味乃なじみ
 芦北町佐藤372-6
 TEL 0966-82-2160
 ●営業時間/12:00~14:00(OS13:30)
 18:00~22:00(OS21:30)
 ●定休日/毎週日曜日

ていぼう日誌
釣っ喰っ!
 <事前予約制>
 釣った魚で地魚料理
 (1,000円)

港町ナポリタン
 (935円)

地魚の竹置ハニーマスタードソース(1,650円)

アジの南蛮
 (715円)

芦北町白岩1171-1
 TEL 0966-82-5126
 ●営業時間/11:00~14:00
 17:00~22:00(OS21:00)
 ●定休日/毎週水曜日

7 被災地域産業再興支援事業

☆ 旅館業支援

移動販売等による地域食材の特産品化

宿泊客のコース料理の一つとして提供していた「太刀魚の竹巻」を「不知火太刀かぐや巻」というブランドで商品化。

芦北カキ小屋、道の駅等でテスト販売。併せて、通信販売向け商品を開発中。



令和2年度(2020年度)水俣・芦北地域雇用創造協議会決算書

(単位:円)

<収入>

経費区分	補正後予算額 (A)	予算流用額 (B)	最終予算額 (C) = (A) + (B)	決算額 (D)	差引額 (C) - (D)
負担金 県	58,684,000		58,684,000	56,078,000	2,606,000
水俣市、芦北町、津奈木町	1,500,000		1,500,000	1,500,000	0
補助金 被災地域産業再興支援事業費補助金	40,000,000		40,000,000	40,000,000	0
繰越金	1,752,000		1,752,000	1,752,690	△ 690
諸収入 預金利息	1,000		1,000	189	811
収入計	101,937,000	0	101,937,000	99,330,879	2,606,121

<支出>

経費区分	補正後予算額 (A)	予算流用額 (B)	最終予算額 (C) = (A) + (B)	決算額 (D)	差引額 (C) - (D)
事業費	101,936,000	0	101,936,000	95,710,818	6,225,182
1 環境配慮型農業推進事業	10,000,000		10,000,000	9,751,196	248,804
2 異業種間連携・販路開拓支援事業	21,794,000	△ 783,000	21,011,000	20,802,234	208,766
3 水産物ブランド化支援事業	6,000,000		6,000,000	4,883,843	1,116,157
4 水俣・芦北観光応援社事業	8,000,000	783,000	8,783,000	8,769,458	13,542
5 地元林産材活用推進事業	4,000,000	△ 1,087,051	2,912,949	2,602,820	310,129
6 人材育成事業	12,142,000		12,142,000	7,814,216	4,327,784
7 被災地域産業再興支援事業	40,000,000	1,087,051	41,087,051	41,087,051	0
予備費	1,000	0	1,000	0	1,000
支出計	101,937,000	0	101,937,000	95,710,818	6,226,182

<繰越額>

収入決算額 99,330,879円 - 支出決算額 95,710,818円 = 3,620,061円 (R3年度(2021年度)へ繰越)


監 査 報 告

令和2年度(2020年)における会計の状況について、令和3年(2021年)7月12日(月)芦北地域振興局において事務局員立ち会いのもと、関係帳簿、預金通帳、証拠書類等を監査した結果、執行内容、計数ともに適正であると認められましたので報告します。


令和3年(2021年)7月12日

水俣・芦北地域雇用創造協議会

監 事

梅田 浩平 印

監 事

白坂 主税 印

議案第2号

令和3年度(2021年度)変更事業実施計画(案)
及び補正予算(案)

令和3年度(2021年度)変更事業実施計画案及び補正予算案について、規約第17条の規定により本総会の議決を求める。

令和3年(2021年)7月29日

水俣・芦北地域雇用創造協議会

会長 江藤 公俊

令和3年度(2021年度)変更事業実施計画(案)

1 目的

「地域の資源を活用し、環境と共生する持続可能な地域づくり」を基本理念とする第七次水俣・芦北地域振興計画の基本施策1「水俣・芦北地域への『流れ』の拡大」に基づき、これまで取り組んできた産業振興による地域活性化の流れを更に強化するため、地場企業の支援、農林水産業の振興等、当地域の強みやニーズを活かした取組みを推進する。

特に、地域経済や雇用面で重要な役割を担う地場の中小企業、とりわけ小規模企業へ焦点を当て、ニーズに対応した総合的な支援に取り組むこととし、地域一体となった第一次産業の振興、六次産業化、観光振興等、総合的な産業振興に取り組む。

令和3年度(2021年度)は、引き続き、環境配慮型農業の推進、和紅茶、マガキ、林産材をはじめとする地域製品のブランド力の強化、観光素材の磨き上げを図り、各種展示商談会への出展等により商談機会の創出・販路拡大を行う。

なお、海外展開や観光振興に係る取組みについては、新型コロナウイルス感染状況を見極めながら柔軟に対応する。

また、令和2年7月豪雨災害により、被災した事業者の当面の収益確保や地域産業一体となった賑わい創出など、地域産業全体の再興に向けた取組みを行う。

2 事業内容

(1) 環境配慮型農業推進事業

農薬や肥料に頼らない環境配慮型の農業を地域全体で実践するため、生産者向け栽培技術講習会を開催するとともに、当地域に点在する狭小農地においても持続可能な環境配慮型農産物の実証栽培と販路開拓を併せて行うことで環境首都にふさわしい食と農の地域ブランドを確立する。

[具体的な取組み]

○環境配慮型農産物実証栽培の推進

- ・アボカド栽培技術専門家による訪問技術指導
- ・アボカドの実証栽培及び苗木生産・販売システムの構築
- ・環境配慮型農業(無肥料、無農薬栽培)実践塾の開催
- ・瀬戸石ダム底泥を活用した新たな環境配慮型農業の検証

○中山間地域における狭小農地営農モデルの確立

- ・狭小農地を活用した営農モデルを確立するための環境配慮型の高付加価値農産物の実証栽培・販路開拓

(2) 異業種間連携・販路開拓支援事業

食や健康の分野において、当地域の優れた地域資源の持つ成分、加工技術、保存技術、地域の伝統文化を活用して、農商工連携・六次産業化による付加価値の高い商品開発を行うとともに、パッケージデザインや販売戦略の検討、新たな販路の開拓を行うなど、新産業の創出を図る。

[具体的な取組み]

- 地域産品を活用した新商品開発
 - ・地域産品を活用した新商品の開発支援
- 展示商談会・都市圏物産展出展 (出展回数の減(1,880千円))
 - ・食に関する展示会・商談会への出展 (FABEX2021 など)
 - ・都市圏物産展への出店 (銀座熊本館、新梅田食堂街など)
- 地域産品のブランディング・販路開拓
 - ・地域産品の大都市圏・海外の販路開拓に向けた商品の磨き上げ・販売支援
 - ・駅ビルレストラン街 (JR 博多くうてん) での「水俣・芦北フェア」による販路開拓
 - ・地域産品の情報発信・サンプル提供
- 和紅茶ブランディング
 - ・講師派遣、みなまた和紅茶四天王の紅茶に関する資格取得

(3) 水産物ブランド化支援事業

水産物のブランド化、マガキの養殖・販路拡大を実施し、地域資源の新たな特産化を図る。併せて、活魚、鮮魚及び水産加工品等の販売を強化するため、地域内の加工所、直売所と連携して、水産物のブランド化を推進する。

[具体的な取組み]

- 水産資源ブランディング
 - ・アドバイザー派遣
- マガキ養殖・販路拡大
 - ・マガキ稚貝購入・貝毒検査
 - ・カキ小屋 PR 広告・宣伝、販路拡大
- 水産物加工所、直売所における加工品等の試作試験
 - ・加工所で製造する加工品の試作試験
 - ・直売所で提供する飲食メニューの開発
- 新 ○アジアカエビ試験養殖 (新規事業(1,500千円))
 - ・アジアカエビ試験養殖

(4) 水俣・芦北観光応援社事業

地域資源を生かした着地型旅行商品を充実させるため、素材の発掘、旅行商品化や情報発信を効果的に行うなど、交流人口を最大化させ、産業振興と雇用確保を図る。

[具体的な取組み]

- 旅行商品開発
 - ・素材の発掘・磨き上げ、商品化
 - ・旅行会社への営業活動
- インバウンド誘客
 - ・FIT 向け旅行商品の開発
 - ・旅行会社等への営業活動

○情報発信

- ・情報誌等への地域観光情報掲載

(5) 地元林産材活用推進事業

林家や製材所等の所得向上を図るため、地元林産材を利用した雑貨等の商品化や地元林産材のPRを行う。

[具体的な取組み]

○地元林産材の高付加価値化

- ・地元林産材を活用した商品開発・サンプル制作

○「和室」の輸出促進

- ・現地商談、現場視察等
- ・展示会への出展

(6) 人材育成事業

地域内外の関係者と連携した創意工夫による人材育成、就職支援等による雇用創出を図る。

[具体的な取組み]

○セミナー開催・受講料の一部助成

- ・求職者向けセミナーの開催
- ・研修受講料の一部助成（技能後継者・福祉医療関係）

○高校生の就職支援

- ・地元企業による企業説明会の実施
- ・地元企業見学会の実施
- ・就職模擬面接会の実施

○ガストロノミーマネジメントの推進

- ・大学等と連携した出前授業の実施、フィールドワーク受入等

○事務局経費

- ・会計年度任用職員人件費、事務局運営費

新 (7) 被災地域産業再興支援事業

(新規事業(4,000千円))

令和2年7月豪雨により被災した芦北・水俣地域においては、「地域産業」、「まち」そのものが失われかねない危機に直面していることから、当面の収益確保や地域産業一体となった賑わい創出など、地域産業全体の再興を総合的に後押しする。

[具体的な取組み]

○地域産品を活用した新たな商品開発

- ・地域産品を活用した新商品の開発支援

○熊本市圏や県外に向けた地域産品の販売促進・情報発信

- ・他団体と連携した復興物産展での販売支援
- ・SNS、熊本市圏や県外の地域情報誌を活用した情報発信

令和3年度(2021年度)水俣・芦北地域雇用創造協議会 補正予算(案)

(単位：千円)

<収入>

経費区分	内 容	R3年度 当初予算額	今回補正額	補正後予算額
1 負担金	県	46,950		46,950
2 繰越金		1	3,620	3,621
3 諸収入	預金利子	1		1
収 入 計		46,952	3,620	50,572

<支出>

経費区分	内 容	R3年度 当初予算額	今回補正額	補正後予算額
事業費		46,951	3,620	50,571
1 環境配慮型農業 推進事業	・環境配慮型農産物実証栽培 ・狭小農地営農モデルの確立	8,200		8,200
2 異業種間連携・ 販路開拓支援事業	・地域産品を活用した新商品開発 ・展示商談会・都市圏物産展出展 ・地域産品ブランディング・販路開拓 ・和紅茶ブランディング	16,670	△ 1,880	14,790
3 水産物ブランド化 支援事業	・水産資源ブランディング ・マガキ養殖・販路拡大 ・加工品等の試作試験 ・アジアカエビ試験養殖	5,400	1,500	6,900
4 水俣・芦北観光 応援社事業	・旅行商品開発 (素材の商品化、営業活動等) ・インバウンド誘客 ・情報発信	5,250		5,250
5 地元林産材活用 推進事業	・地元林産材の高付加価値化 ・「和室」の輸出促進	3,000		3,000
6 人材育成事業	・セミナー開催・受講料の一部助成 ・高校生の就職支援 ・ガストロミーマネジメントの推進 ・事務局経費	8,431		8,431
7 被災地域産業再興 支援事業	・地域産品を活用した新たな商品開発 ・地域産品の販売促進・情報発信		4,000	4,000
予備費		1	0	1
支 出 計		46,952	3,620	50,572

